

# 令和7年度 事業計画

## ■ 基本方針 ～ みんなが輝く どんなときも支え合える 理想のまち ～

地域生活課題を抱える人が社会から孤立するケースが顕著となっている中、支え合い活動の支援ネットワークに積極的に参画し、多様な機関と連携・協力して個人や地域の課題解決を図ります。

令和7年度は、以下の取り組みを重点的に進めて参ります。

- (1) 第4期みどり市地域福祉活動計画に基づく地域福祉の推進
- (2) 支え合い活動の活性化
- (3) 地域のつながりをつくる仕組み
- (4) 災害を見据えた運営

## ■ 重点事項

### 1 法人運営

- 社協のことを多くの人に知っていただくために市内のイベントに積極的に参加し、社協の事業・活動を周知し、会員加入促進を図る。
- 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルと事業継続計画(BCP)を連携することで、非常時に備えるための準備を進める。
- 職員の定着を図るため積極的な研修への参加等による職員の育成や、ワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む。

### 2 地域福祉事業

- 市や関係機関と連携し、成年後見制度における法人後見のニーズ把握に努める。
- 多世代交流・多文化共生を通して地域住民がつながりを持つ取り組みを行う。
- 所管する各種福祉団体役員等と連携し、会員の高齢化や新規加入者の減少などの課題解決に努め、団体活動が活性化するように支援する。
- 県や市が実施する孤立・孤独対策への取り組みに参加・協力するとともに、地域の関係機関等と連携を深める。
- 日常生活自立支援事業の利用者支援を円滑にできるよう、介護支援専門員や相談支援専門員等の関係機関との連携を強化・推進する。

### 3 ボランティア育成支援事業

- 民生委員児童委員や福祉部、教育機関等の関係機関と連携し、災害・防災に対する意識づけをするとともに、災害ボランティアを養成する。
- 多様化するボランティアニーズに対応するため、地元企業の社会貢献活動の支援、新たなボランティア活動の提案等、地域のボランティア活動を推進する。

### 4 在宅福祉事業

- みどり市安心支援事業における支援の担い手となるサポーターの登録者数の増加を図るため周知活動を強化する。
- 配食サービス事業の東地区における調理・配達体制の維持等の課題に対して、今後の実施方法について検討する。

### 5 高齢者福祉事業

- 老人クラブ連合会や関係機関等と協力し、参加しやすく魅力ある敬老旅行の行程作りを行う。
- 生活支援体制整備事業について、地域住民及び協議体のメンバー等関係者の理解促進を図るため、研修及び周知活動を強化する。
- 介護予防普及啓発事業(介護予防教室)における潜在的利用者(引きこもり・閉じこもり傾向の高齢者等)を掘り起こし新規参加者の拡充を図るとともに、地域との連携を強化する。
- 認知症の人が地域で安心して生活できるよう、地域住民に認知症に対するなお一層の理解促進を図るとともに、認知症ケアパスの周知を図る。

### 6 障がい者福祉事業

- 第3回ふくしマルシェをみどり市障害者福祉センターの開所20周年記念行事を兼ねて開催する。

### 7 児童福祉・福祉教育事業

- 福祉の学びを支援するため、学校等でのプログラムの提案等、福祉教育の推進に取り組む。

### 8 母子父子寡婦福祉事業

- みどり市母子寡婦会(親おやくらぶ)と連携し、ひとり親世帯の会への入会を促すとともに、ひとり親同士が気兼ねなく親睦を深められる場を提供する。

### 9 援護事業

- みどり市自立相談支援センターと協力し、法外援護費によって支援した世帯のその後の生活状況の確認に努める。
- 地域の潜在化する生活困窮者を把握するため、行政・関係機関等と連携して情報収集し、訪問による相談や見守りなど積極的に地域に向かい支援する。

### 10 福祉資金貸付事業

- 新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付の借受人に対し、生活・償還状況の確認や償還猶予期間延長及び免除のための面談等を行い、群馬県社会福祉協議会や自立相談支援センターと連携して生活再建を支援する。

### 11 共同募金事業

- 市民の募金への理解が深まるように、赤い羽根共同募金・地域歳末たすけあい募金の役割や用途をわかりやすく啓発する。

### 12 居宅介護等事業

- 業務の効率化と利用者の目線に立った支援を継続し、健全経営に向けた改善に取り組む。

### 13 施設管理運営

- 令和7年度は指定管理受託の最終年度を迎えるため、施設の衛生管理を徹底し、避難訓練、不審者対策訓練等を実施することで、利用者が安心安全に施設を利用できるよう管理運営する。